

全日本SC選手権大会報告

報告者:神戸中央サーフ 山谷

10月19日広島県にて全日本キャスティング選手権大会が開催されました。

この大会はSC大会の年間の最終行事として開催され、全国各地から選手が集まり、全日本サーフ指定種目による激しいバトルが繰り広げられる競技会であります。

今回は兵庫協会が大会プロジェクトということで、兵庫協会長筆頭に協会役員である神戸中央サーフ会長・神戸てんぐサーフ会長・神戸投翔会会長・そしてつけたしで私(笑)の5名が大会本部のスタッフとして午前6時に大会会場へ参集しました。

今回の本部役割は大会本部の運営ということで、大会競技の円滑な進行と大会の記録整理等が主な業務。いわゆる裏方の仕事であります。

業務が入ってくるとなかなか大変なのですが、

それまでは全国から集まった全日本サーフ傘下のクラブを中心に友好団体会員の豪快・繊細・技巧的 etc..なキャスティングを間近でいることができ、なかなか勉強になります。

今回は朝は冷え気味でしたが、天候はバッチリ。風もほぼ無風のコンディションで、競技会としては理想的な状況となりました。

さっそく会場設営を行い、午前7時30分から開会式を行いました。



まず全日本サーフ連盟会長のあいさつののちに、中華民国の友好団体代表者、連盟SC事務局である香川協会長からあいさつが、そして、SC事務局次長のレインボーキャストーズ会長から大会ルールの説明がありました。

つづいて神戸投翔会の谷口さんが選手宣誓をおこない、午前8時から競技が開始。

本部の前のコートでは2種目、5種目B(60歳以上が対象)、6種目、女性種目、5種目A(60歳未満)、ポイント種目が、もう一面のコートでは、1種目、3種目、4種目、ST-A(50歳未満)、ST-B(50歳以上)の順で競技が行われました。



ちなみに、神戸中央サーフからは、ST-A で真鍋さんと磯野さん、ポイント種目で西岡さんが参加。いずれの選手もこれまで全国レベルの結果を収めており、入賞どころか優勝も狙えるメンバーです。

私は本部で記録を整理しつつ目の前のコートの戦いを観戦。

西宮天狗クラブ会長の力強い投擲や、選手宣誓をされた谷口さんの190mオーバー連発の投擲、



そして、5種目の日本記録を樹立された、西宮天狗クラブの船曳さんのハイパー投擲を横目でみながら、事務を進めます。



一方、他の方は賞品の整理も進めていきます。
今回はシマノ・ダイワ・がまかつ等々からの協賛も受け、さすがに協会での大会と違い
賞品は豪華。ただ、これらの賞品はくじ引きで行われるようになっております。
つまり、プロジェクトの私たちも賞品ゲットのチャンスが！



なんとか、記録も整理していざ表彰式。この時点で午後3時前になっていました。
各種目の優勝者～3位までの皆さんの写真はこちらです。

1 種目



2 種目



3 種目



4 種目



5 種目 A



5 種目 B



6 種目



女性種目



ST-A



ST-B



ポイント種目



各種目表彰のあと、中華民国の友好団体へ記念品の贈呈をして、
最後にお楽しみの賞品のくじ引き。

賞品はたくさんありましたが、結局は私には何もあたらず（笑）
まあ、こんなものでしょう。

天候が良すぎて、熱いくらいでしたが、兵庫協会勢はまたもがんばりました。

結果は連盟 HP 等をご覧くださいととして、特に注目は5種目 A で日本記録となる記録を打ち立てた西宮天狗クラ

ブの船曳さん。SCを初めて1年半での3投平均200m超えは驚異的でした。

神戸中央サーフ勢もがんばり、3人とも上位入賞をはたしました。

ST-Aでは4位に磯野さん、5位に真鍋さん。

ポイント種目では3位に西岡さんでした。

今年の連盟行事としてのSC大会はこれで最後となりますが、

また来年に向けて、みなさんががんばりましょう。

私も来年は久々にSC大会へエントリーしてみようと、ちょっと心に火をつけられた一日でした。